

南知多町立内海中学校だより

H29年度 2月号

# あけゆく空

平成30年1月17日発行

～ 言葉と笑顔が輝く学校 ～



始業式 大掃除 (正面玄関)

1月も半ばを過ぎ、3年生は卒業式日まで50日を切りました。義務教育の修了まで残りわずかとなっているからこそ、学校生活一日一日を大切に過ごして欲しいと思います。今回は、行事予定の他、12月に実施した学校評価の結果等をお知らせします。

月	火	水	木	金	土	日
1 / 29 朝会	30	31 個人懇談会(3年) 45分授業	2 / 1 私立推薦入試 45分授業、ALT	2 45分授業	3	4
5 朝会	6	7 私立一般入試 生徒総会	8 ALT	9 1・2年学年末テスト週間 4時間授業	10	11 建国記念の日
12 振替休日	13	14 学校公開日 ⑤2年進路説明会 ⑥2年立式の会	15 ALT	16 1・2年学年末テスト	17	18
19 1・2年学年末テスト	20 1・2年学年末テスト	21 公立推薦出願	22 公立一般出願	23	24	25
26 ⑥3年生を送る会 45分授業	27	28 3年生お祝い 給食	3 / 1	2	3	4

## 「そうじの神様」

過日の新聞に、日本に移住してきた外国出身の生徒が、「学校で、掃除を生徒が行うのが新鮮で楽しい。」とコメントしていました。本校の清掃時間には、「トイレの神様」が流れ、生徒が清掃班で力を合わせて各区域をきれいにしています。修行僧のように黙々と取り組む時間とはしていませんが、会話の間でも、手はしっかり動かし、汚れをそのままにしない姿勢で、校舎内外は、いつもきれいで心地よい空間です。

お手本になるのが、3年生が毎年修学旅行の研修地に行っているディズニーストリートです。ごみを落とすとキャストが芸術的な仕草(魔法?)で、元通りにし、ポップコーンを落としても拾って食べたくなる床を保っています。ランド創設時、ディズニーで「そうじの神様」と称された方が、研修生に残した言葉「そうじは、汚れているからではなく、汚されたいためにするのです」は、三十年以上経った今も受け継がれ、多くの中学生の憧れの地となっています。

# 平成29年度学校評価アンケート結果～よいよい学校をめざして～

12月に、生徒・保護者・教員に実施した学校評価アンケートの結果を紹介します。全体としては、生徒・教員が昨年度並み、保護者の皆様の評価が少し低下しています。中でも「教育活動の発信」「防災教育」「地域連携」では高い評価を維持しましたが、「いじめ問題」への対応が課題として指摘されています。今後も、ご理解を得ながら、「通いたい・通わせたい学校」「安心して楽しい学校」づくりに一層力を注いでいきます。変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。(記述等の詳細は、後日学校HPにもアップいたします)



部活動・作品募集でも輝く！：始業式・朝会伝達表彰より

<12/23(土) 町中学校サッカー大会> 場所 内海中学校

優勝 対野間中 13:0 対河和中 11:0

<1/8(月) バasketボール1年生プレマッチ> 場所 常滑中学校

対豊浜中 対日間賀・河和中連合 対常滑中 対鬼崎中 対青海・南陵連合 すべての勝利!

<尾書研書写コンクール> \*このほか、10名の入選者も表彰。

特選：富國杏菜、萩 心美、浅野佑奈

優等：新井暖乃、大岩ひな梨、米澤響乃、有本美夢、大岩里帆、永井慶治、相川萌衣

